

38人のオトナが、本気です。

佐賀冷凍食品チーム

“復刻”おぎにり（仮）

「実現可能性」×「市場性」×「小城らしさ」のフィルター

アイデア群

和風グラノーラ、みそ汁ご飯パック、梧竹おぎにり、梅ばってんおぎにり、生のり×味噌おぎにり、茄子パイ、梅タルト、ガッツリ肉肉小城弁当 など
※おぎにり・・・小城的原料や小城にちなんだ「おにぎり」のこと。



(株)友耕飲料チーム

小城の四季VRサイダー（仮）

アイデア群

自転車で飲むチャイダー、濃い味こどもびいる、佐賀のりサイダー、SAKEチェイサー用小城和らぎ水、〇〇歳だー（サイダー）！、ｼｭｼｭｼｭ果物・野菜、逆さ絵ハル など



小城市 “共創”

竹下製菓チーム

あのアイスのシェイク（仮）

「実現可能性」×「市場性」×「小城らしさ」のフィルター

アイデア群

ブラックモンブランおにぎり、ブラックモンブランふりかけ、小城産品のソフトクリーム、結婚式用ケーキ、登山者向け天山ソフトクリーム、くじブラックモンブラン、酒ソフトクリーム など



みつばや小城羊羹チーム

カラフルキューブ小城羊羹（仮）

アイデア群

ようかんミルフィーユ、ようかんのフリーズドライ、わんこも食べれるようかん、子供達に親しんでもらうようかん、トースト用スライスようかん など



あなたならどなかれ？
商品化しますか？

小城市 リビングラボ プロジェクト ニュース

No. 3

発行日：令和元年12月4日

発行者：小城市総合戦略課

第3回 11/21（水）に開催

小城市では、令和元年11月20日に第3回目の「市民と企業が共創するリビングラボプロジェクト」を開催しました。参加者は、合計38名でした。

3回目では、アイデアの「収束」をキーワードに第2回で発散したアイデアを振り返ったあとに、それぞれのアイデアについて、「実現可能性・・・試作、販売できるか」、「市場性・・・売れるか」、「小城らしさ・・・小城を知るきっかけとなるか」の観点で、全てのアイデアをポジショニングシート（縦軸：市場性、横軸：実現可能性）に落とし込みを行い、企業の視点を踏まえ、班全員で絞り込みを行いました。第3回終了後には、4社企業にて試作に取り掛かるため、各班ごとに白熱した議論が展開され、左記のようなアイデアをまとめ上げました。

プロジェクト全体の流れ

第1回 プロジェクト目的の共有

第2回 商品アイデアの“発散”

第3回 ①商品アイデアの“収束”
②アイデアの具体化

第4回 試作試食・ブラッシュアップ

～ テ ス ト 販 売 ～

第5回 振り返り・まとめ

具体的な試作品は
次回のニュースで
お届けします！